

4人感染初オミクロンか

県内2カ月ぶり複数人

県は五日、新たに鯖江市、小浜市、京都府の二十代会社員の男女四人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。県内で二人以上

上の新規感染者が確認されたのは昨年十一月一日以来。いずれも変異株検査でデルタ株ではないことが分かっており、新たな変異株「オミクロン株」への感染とみて遺伝子解析を進めている。オミクロン株が検出されれば県内では初めてとなる。

新規感染の四人は、いずれも年末年始に関西方面へ出掛けた際に感染したとみられる。四人のうち、小浜市の女性と京都府在住で同市に帰省していた女性はともに、同府内で知人同士の会食に参加した。関西に住

む会食の参加者が陽性となったため、濃厚接触者としてPCR検査を受け、感染が分かった。

鯖江市の男女は知人同士で、大阪府と奈良県へ出掛けた。その際に感染の機会

があったとみられるが、県は詳細を公表していない。

(浅井貴司)

感染者	総人数	3123(+4)
	直近1週間	7(+4)
	人口10万人当たり	0.9(+0.6)
症状・医療の状況	死亡	38(0)
	重症	0(0)
	中等症Ⅱ	0(0)
	軽症ほか	7(+4)
	宿泊療養施設	1(0)
	県外入院療養	0(0)
	退院	3077(0)
病床占有率	1.6%	
ICU占有率	0.0%	

県内の新型コロナウイルス感染状況(5日)

※かっこ内は前日からの増減。単位は人

※現在の病床数は425。占有率には県外で感染確認された人を含む